

退

五年
筆順
画数
オノ タイ
クン しりぞくくける

成り立ち



「前を見る」形を表した「見」に対し、「後ろを見る」とを表した字です。例「後退、退却、退去」。

「しりぞける」という意味にも使います。例「退職、退学、引退」。

「仕事をやめる」という意味にも使います。例「退職、退学、引退」。

また、「悪くなる」という意味にも使います。例「退廃」。

「仕事をやめる」という意味にも使います。例「退職」。

「仕事をやめる」という意味にも使います。例「退職」。

「仕事をやめる」という意味にも使います。例「退職」。

「仕事をやめる」という意味にも使います。例「退職」。

「仕事をやめる」という意味にも使います。例「退職」。

「仕事をやめる」という意味にも使います。例「退職」。

「仕事をやめる」という意味にも使います。例「退職」。

使い方

五年
画数
オノ タイ
クン しりぞくくける

成り立ち

貸



代わる」という意味の「代」(3年363)と、お金の意味

の「貝」と組み合わせて作った字です。金の払えない人に代わって金を払つてやること、つまり、「お金を“かす”」ことを表した字です。

熱語例

△昔、おとうさんは、大学に通うのに家が遠いので、学校の近くに貸間を借りて住んでいたそうです。休みが長いので、その間は家へ帰り、部屋は人に又貸していたそうです。「本当は、いけないことだけれどね」と、おとうさんは笑つて言いました。

△貸す（お金を取つて、人に貸す部屋）

△貸家（お金を取つて、人に貸す家）

△又貸し（借りたものを、さらに人に貸すこと）

△貸借（貸し借り。貸すことと、借りること。「わたしと、あの人は、貸借関係がある」などというふうに、つかいます。）

△貸与（貸し与えること。「あの人は、学生時代に、奨学生の貸費生だった」などというふうに、つかいます。）

△貸貸（貸し貸を取つて、物を貸すこと。貸貸し）

△まだ妹が小さかったころ、蚊にさされて泣いたことがありました。その時、ぼくは蚊をたたいて殺して、妹に「もう泣かないでいいよ、蚊はおにいちやんが退治してやつたからね」と言いました。

△先生が、今年、退職なさることになりました。わたしたちは、先生に記念品を贈ることに決めました。先生は、引退なさったら、海外旅行に行かれそうですね。

熱語例

△後退（後に退くこと。）

△退却（戦いで、相手に負けて退くこと。）

△退去（退いて、去つて行くこと。）

△撃退（相手を攻撃して退けること。「いやな虫を撃退する薬が発明された」などというふうに、つかいます。）

△退治（害になるものをやつづけること。）

△引退（勤めをやめること。）

△退学（学校をとちゅうでやめること。）

△引退（仕事をやめること。）

△退廃（風俗が悪くなること。「退廃的な服装」などといふふうに、つかいます。）